

全国小学生選抜サッカー2026 IN HYOGO 大会要項

1	日 時	2026年2月7日(土)・8日(日)
2	会 場	神戸フットボールパーク岩岡
3	主 催	一般社団法人兵庫県サッカー協会
4	主 管	一般社団法人兵庫県サッカー協会 第4種委員会
5	開 催 協 力	株式会社モルテン／株式会社共同写真企画／一般社団法人 神戸市サッカー協会



6 大会目的

- 1) 品位、技術を兼ね備え、関西で躍動する兵庫県の代表チームを決定する。
- 2) 2. 3ピリオド制を採用することで、より多くの選手が公式戦を経験すると共に、技術向上・チーム戦術の理解を促し、全国に通じる兵庫のサッカーを創造する。

7 参加資格

- 1) 2026年5月3日～5日(予定)に日産スタジアム(横浜国際総合競技場)で開催される「JA全農杯全国小学生選抜サッカー大会」に、6年生以下の登録選手で参加可能なチーム。
又、2026年2月28日、3月1日に兵庫県フットボールセンター明石グラウンドで開催される「JA全農杯2026全国小学生選抜サッカーIN関西」に参加可能なチーム。
※関西大会に出場できる選手は、県大会エントリー時に当該チームで日本協会に選手登録のある者。
- 2) 大会参加チーム数は、合計16チームとし、エントリーの内訳は、次のとおりとする。
各都市協会の代表13チームと、前回優勝および準優勝地区ならびに開催協力地区に1チーム追加エントリーすることが出来るものとする。(今回は神戸・北播磨1)

8 競技規定

(公財)日本サッカー協会競技規則「JFA8人制サッカー競技規則」による。

但し、以下の項目については大会規定を定める。

- 1) 試合時間 : 36分(12分×3ピリオド)
- 2) インターバル(ピリオド間) : 第1ピリオドと第2ピリオドは選手交代に要する時間のみ(おおよそ1分)とし、第2ピリオドと第3ピリオド間は5分とする。
- 3) エンドの決定 : 第2ピリオド後もエンドを替え、約半分が経過したところでサイドチェンジする。タイミングは審判に委ねる。再開方法はキックオフとする。
- 4) 選手の交代方法

競技者の数は、常に8人(うち1人はGK)とする。

同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオドすべてに出場することは出来ない。

① 第1ピリオドと第2ピリオドの交代

- ・第1ピリオドの競技者は、第2ピリオドに出場出来ない。
- ・事故、ケガ等で出場困難な競技者または退場者が発生した時には、その交代要員(1人または2人)から出場することとし、その交代要員の人数を超えた場合と、第2ピリオドに出場していない選手全てがすでに第1ピリオドの競技者だった場合のみ、両ピリオドに出場すること認める。

※ピリオド内では交代して退いた競技者が再び出場することは出来ない。

② 第3ピリオド

- ・事故、ケガ等で出場困難な競技者または退場者が発生した時の交代を含め、第1、第2ピリオドの両方に出場した競技者が再び出場することは出来ない。

※ピリオド内では交代して退いた競技者が再び出場することが出来る。

5) 試合

- ① 2回戦までは、ノックアウトステージ方式とする。
同点の場合はPK戦(3人)で決定する。
- ② ベスト4より決勝リーグとする。
同点の場合はPK戦(3人)で決定する。
- ③ 決勝リーグの順位は以下のア)からオ)の順序で決定する。
ア)勝点 試合勝3 PK勝2 PK負1 試合負0 イ)得失点差 ウ)総得点
エ)当該チームの対戦成績 オ)抽選

④ PK戦は、試合終了時の8人の中から3人を選出し、PK戦を行う。

6) 登録

- ① 登録出来る選手は25名以内とし、5年生以下とする。
- ② 大会当日、前試合の第2P開始(第1試合は開始30分前)までに選手エントリー表の提出を行う。
選手エントリー表提出の際は、第1・第2ピリオドに出場する選手を決定の上提出すること。
試合前、審判による用具チェック時に、選手が16名未満の時は得点を0対3として敗戦したものとみなす。
- ③ 2試合目以降は審判による用具チェック時または試合中の怪我等により選手が12名に満たなくなつた場合も同様に敗戦したものとする。
- ④ 選手証の確認出来ない選手はベンチ入り出来ない。

- 7) 反則退場
① 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することが
② 同一大会中警告は累積し、累積警告が2回になった選手および同一試合で2回の警告により退場に
なった選手は、同一大会の次の試合に出場出来ない。
③ 試合中退場処分を受けた選手は、自動的に同一大会の次の試合の出場を停止する。
④ その他不祥事により協会の名を汚した場合は、県協会規律フェアプレー委員会で処分を決定する。
- 8) ユニフォーム
① ユニフォームは、(公財)日本サッカー協会の当該年度制定ユニフォーム規程に準ずる。
② ユニフォームは、GKを含む出場選手全員が必ず統一された色違いを2セット(シャツ・パンツ・ソックスで
1セット)用意すると共に、背番号は今大会期間中統一した番号を使用すること。
③ 試合当日、2組のユニフォームを用意していないチームは棄権とする。
④ 兵庫県大会では、ユニフォームへの広告掲載は日本協会が認めた者に限る。
⑤ GK用ユニフォームが無いFPが緊急事態で急きょGKをする場合は、審判の判断でFP用で試合に着
用していないユニフォーム、または退場するGKのユニフォームを着用して出場することが出来る。なお緊
急事態とは、大会当日の試合中における負傷退場等による場合とする。
⑥ 試合のユニフォームの色については、大会本部で決定する。
⑦ 試合中、待機選手はビブス等を着用し、出場選手と紛らわしくない服装をすること。
⑧ 問題が生じた場合、審判員と大会本部で協議し決定する。
- 9) ベンチ
① ベンチ入り人数は、選手登録表に登録された選手のうち16名以上20名以内とし、登録されたチーム役
員のうち2名以上3名以内とする。また、ピッチと観覧席が分離された場合ではピッチにも適用する。
② ベンチ入り指導者は、全員がJFA公認指導者ライセンス(D級以上)所有者であること。又、自身の指
導者ライセンス証をネックストラップ付きカードホルダーに入れ提示できる状態であること。
- 10) その他
この要項に無い事項が発生した場合は、「大会運営共通事項」によるものとする。それでも解決しない場合
は、大会本部の協議によって決定する。

9 表彰

- 1) 優勝・準優勝・3位チームには、トロフィーを授与する。
- 2) 優勝・準優勝・3位・4位チームには、賞状を授与する。
- 3) 上位2チームには、JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関西の出場資格を与える。
※関西大会での開会式選手宣誓を本大会の優勝チームからとする。

10 肖像権の取扱い

- 大会に参加する競技者・その保護者(親権者)・チーム役員・審判員その他関係者の肖像権の取扱いに関し、
以下の通り取り扱われるものとする。
- 1) 大会で撮影した写真・動画が、大会運営・広報活動および販促活動のため、広報誌およびインターネット
等で使用されることがある。
 - 2) 兵庫県サッカー協会に承認された企業・団体および報道機関等によって撮影された写真が新聞・雑誌・報
告書および関連ホームページ等で公開されることがある。
 - 3) 兵庫県サッカー協会に承認された企業・団体および報道機関等によって撮影された動画が中継・録画放
送および関連インターネットによって配信されることがある。また、記録された動画が販売・配布されることがあ
る。
 - 4) 兵庫県サッカー協会に承認された提携写真業者によって撮影された写真「参加者向け写真販売サービス
(Webサイトを通じた通信販売を含む)」が、使用されることがある。
 - 5) 競技者・その保護者(親権者)・チーム役員は、チームが参加申込のエントリーした時点で、肖像権の取扱
いについて承諾したものとし、一切の対価を請求しない。
 - 6) 審判員・大会役員・競技役員その他大会関係者は肖像権の取扱いについて承諾したものとし、一切の対
価を請求しない。

11 大会の撮影

- 1) 本大会において、主催者の許可を得た場合のみ、ピッチ内での撮影を許可する。
- 2) ピッチ外での撮影に関して主催者は一切関与いたしません。
- 3) テクニカルエリア内(ベンチを含む)においては、電子通信機器に附随しているものも含めて、キックオフか
ら試合終了までの間、いかなる撮影(写真・ビデオ)も認められない。

12 大会問合せ

出場チーム代表から、地区4種委員長へ問合せてください。